

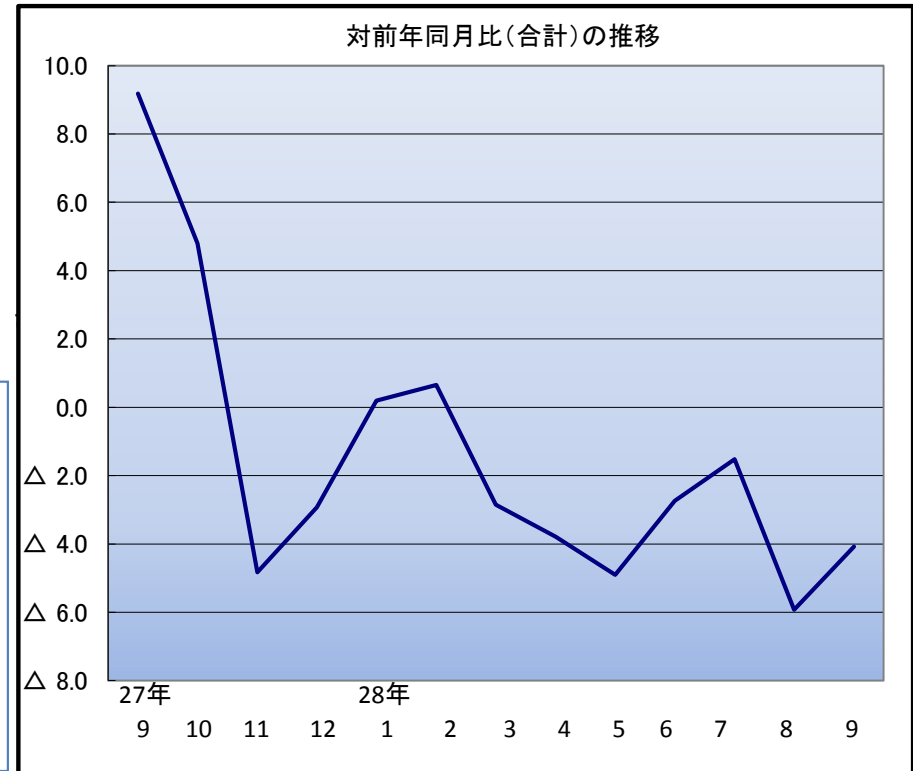
## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成28年9月分）

# 対前年同月比4.1%減。7ヶ月連続マイナス、相次ぐ台風・休日1日減の影響も！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成28年9月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は63億6,195万円、対前年同月比4.1%減となり、7ヶ月連続で前年同月を下回った。主力の「衣料品」は、11.7%減と2ヶ月連続でマイナスとなり、「食料品」は3.9%増でプラスに転じた。「衣料品」は、残暑や相次ぐ台風と前年の一部店舗によるリニューアル効果の反動減が影響した。一方「食料品」は、青果の価格高騰の影響で消費者の節約志向が目立つ中、飲料・アイスなど夏物商品の好調が全体をけん引した結果となった。全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比3.2%減となり2ヶ月連続でマイナス、また百貨店も同5.0%減で7ヶ月連続のマイナスとなった。前年に比べ休日1日減による入店客数への影響に加え、天候不順による食料品など身近な商品の値上がりで、消費者心理の不安状態が依然続いている。

### ＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

- ☆相次ぐ台風の上陸を需要喚起につなげ切れず、季節品中心に苦戦。敬老の日はモノから「コト」消費へシフトし、衣料品・住居関連品売込みから食品パーティー商材へ提案を切替えた。昨年の別バウンスの影響はないが、雨天続きの天候不順で行楽は控えられた。青果物の相場高は当分続くだろう。消費マインドが落ち込む中、デフレ傾向の現れ顕著。
- ☆衣料品は気温の高い日が続く厳しい。食料品、日用雑貨品などの最寄品は引き続き安定。
- ☆秋物・冬物商戦商品の立上げを早期に行うが、購買反応は鈍化。飲料や水まわり品など夏の売上指数が高い分類は高売上を引き摺る結果。屋外使用にまつわる品群が好調であり、この売場テコ入れが効果的であった。
- ☆前年と比較して売上分母の大きな特定曜日が1日多く、全体的には前年売上を超えたが、気温が高めに推移したことにより、秋冬商材の販売が鈍く、夏物商材が活発に動くという状況で一品単価が低く推移し、予定していた売上を取ることはできなかった。
- ☆平均気温が高いことで衣料品の不振が続く。経済状況もデフレが再燃している中、客単価も3%減とプロパー価格での販売が難しい。CRM（顧客関係管理）も改めて見直すことで客単価、客数向上施策を練り直す。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計		
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	
平成27年	9月	140,224	17.0	53,765	33.2	28,362	7.6	55,923	26.3	278,771	3.8	67,328	24.9	28,845	△ 35.7	653,218	9.2
	10月	165,790	8.0	52,141	24.4	31,359	20.9	57,969	9.6	277,952	2.8	60,619	16.3	30,929	△ 36.9	676,759	4.8
	11月	169,197	△ 6.6	58,761	7.2	39,234	8.7	65,235	△ 2.9	284,802	△ 0.1	61,306	5.0	27,594	△ 53.5	706,129	△ 4.8
	12月	182,790	△ 1.2	72,236	3.7	44,744	△ 5.5	79,600	△ 1.0	329,129	0.6	64,069	10.9	34,774	△ 46.1	807,342	△ 2.9
平成28年	1月	187,093	0.8	67,879	10.8	38,083	4.2	67,729	5.4	342,072	2.6	69,747	13.3	38,258	△ 42.6	810,861	0.2
	2月	117,042	0.8	48,891	7.8	31,115	5.4	57,279	4.5	308,474	7.4	58,162	3.8	18,150	△ 60.4	639,113	0.7
	3月	158,038	△ 3.4	58,805	△ 4.7	31,371	△ 6.5	64,282	△ 2.6	298,586	2.5	65,757	△ 4.9	21,328	△ 36.4	698,167	△ 2.9
	4月	151,822	△ 2.0	56,143	△ 0.5	31,365	△ 2.7	57,839	△ 0.8	285,551	△ 1.7	61,662	△ 9.5	23,472	△ 30.6	667,854	△ 3.8
	5月	151,155	△ 6.0	54,931	△ 5.5	33,260	△ 6.2	59,327	0.4	295,106	△ 0.2	64,104	△ 7.9	25,298	△ 36.0	683,181	△ 4.9
	6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
	7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
	8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1

【注】1. 販売額の単位は万円。2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)